

令和6年度第1回 千葉県がん教育推進協議会
令和7年2月26日(水)

資料2

がん教育に係る外部講師派遣について

令和7年2月

健康づくり支援課 がん対策班

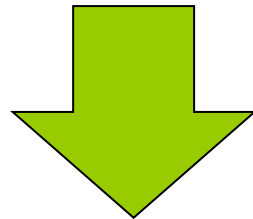
「がん教育に係る外部講師派遣」実施要領 の改正について

令和6年3月11日改正

別紙3

● 改正点

がん教育実施結果アンケート
(外部講師向け) を新規追加



外部講師、申込者、双方向の
フィードバック

がん教育実施結果アンケート (外部講師向け)

所属名: _____ 回答者職氏名: _____
実施学校: _____ 実施日: 令和 年 月 日
送付先: 千葉県健康づくり支援課 がん対策班宛て e-mail: cantaisaku@mz.pref.chiba.lg.jp

問 がん教育の授業を行った、感想を教えてください。

① 学校との事前打合せについて

- 1 うまくできた
2 普通
3 うまくできなかった

【理由】

② 授業での教員との連携について

- 1 うまくできた
2 普通
3 うまくできなかった

【理由】

③-1 授業の実施方法について

- 1 対面 2 オンライン 3 その他 ()

③-2 授業について

- 1 うまくできた
2 普通
3 うまくできなかった

【理由】

④-1 授業を実施する上で、改善すべき点はありましたか。(複数回答可)

- 1 外部講師派遣制度 2 学校との事前打合せ 3 教員との連携
4 授業の実施方法 5 その他 ()
6 特になし

④-2 改善点について具体的に教えてください。(自由記載)

⑤ 県が主催する外部講師向けの研修会について。

- 1 受講したことがある 2 受講したことはないが今後受講したい
3 受講したくない

(1 の場合は感想等、2 の場合は研修会で取り上げてほしい内容等、3 の場合は理由等を教えてください)

⑥ がん教育に関して、県にご意見・ご要望等があればご記入ください。(自由記載)

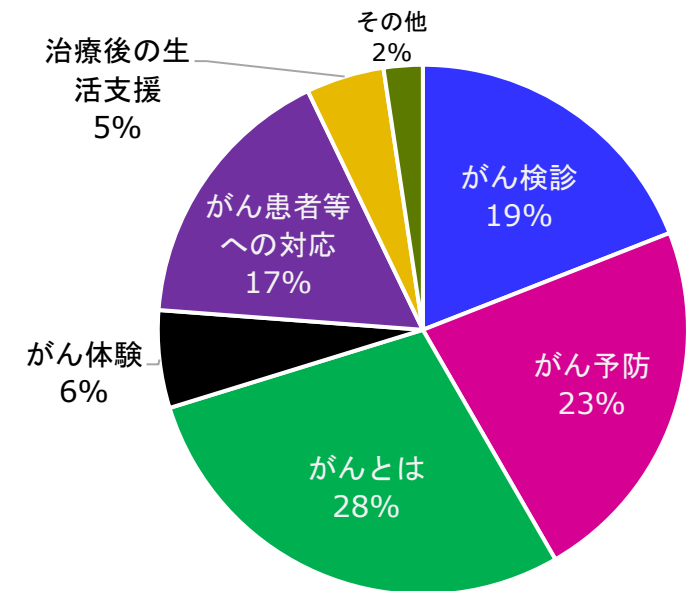
御協力、ありがとうございました。本回答は今後の参考とするために、学校へ情報提供します。
当アンケートは千葉県がん教育推進協議会の資料として活用し、個人情報を伏せた上で県ホームページに公表することもありますので、御了承ください。

令和4年度外部講師派遣実績

派遣先	派遣回数	希望機関		希望職種		
		病院	市町村	医師	看護師	保健師
小学校	10	6	4	3	3	4
中学校	12	12		6	6	
高等学校	4	4			4	
合計	26	22	4	9	13	4

令和4年度外部講師派遣実績(テーマ別)

テーマ \ 派遣回数	医師	看護師	保健師	合計
	9回	13回	4回	26回
がん検診	7	6	3	16
がん予防	8	7	4	19
がんとは	9	12	3	24
がん体験	3	1	1	5
がん患者等への対応	6	7	1	14
治療後の生活支援	2	2	0	4
その他	1	1	0	2
合計	36	36	12	84



実施結果アンケート(1)

【教師】

- がんにかかる人の割合が「2人に1人」など具体的に提示して頂いてわかりやすかった。
- 講演前は、がん患者の支えになりたいが、どう接していいか分からず不安だった生徒たちが、いつも通り一緒にいて話をするだけで支えになることが分かり、自分にもできることがあると安心したようである。
- 今年度は「保健」の授業で学んだ内容が増え、関連づけて知識を深めることができていた。また、身近ではなかった見えない不安から、臨床ならではの実際を学ぶことで、身近なものとして捉え、多くのサポートがあることも知った。更に今後の生活習慣・検診に対する意識を高める機会となった。

実施結果アンケート(2)

【児童・生徒】

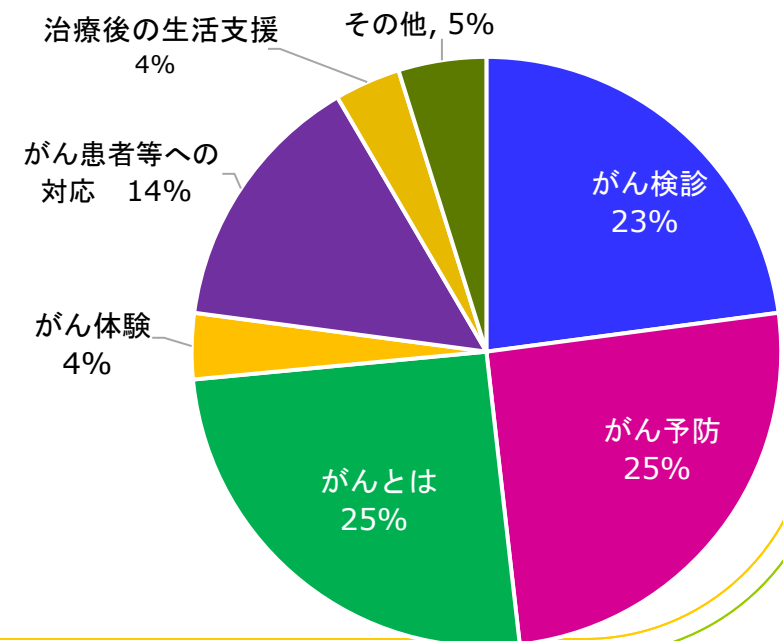
- がん検診を受けるよう伝えようと思う。(小学校)
- 大人になったらがん検診を受ける。(中学校)
- 家族とがんについて話し合う。(中学校)
- 自分もなる可能性を考えて、生活習慣など自分でできることはやっていきたいと思うようになった。(中学校)
- 治らない病気だと思っていたので、治る病気と知れて良かった。(高等学校)

令和5年度外部講師派遣実績

派遣先	派遣回数	希望機関			希望職種		
		病院	市町村	医師会	医師	看護師	保健師
小学校	10	5	5		3	2	5
中学校	8	7		1	5	3	
高等学校	3	3				3	
合計	21	15	5	1	8	8	5

令和5年度外部講師派遣実績(テーマ別)

テーマ \ 派遣回数	医師	看護師	保健師	合計
	8回	8回	5回	21回
がん検診	8	6	5	19
がん予防	8	8	5	21
がんとは	8	8	5	21
がん体験	1	0	2	3
がん患者等への対応	4	6	2	12
治療後の生活支援	0	3	0	3
その他	1	3	0	4
合計	30	34	19	83



実施結果アンケート(1)

【教師】

- 「がん」は誰しもがなる可能性があること、もし家族が「がん」になってしまったらどうするかなど、深く学ぶことができた。
- 2人に1人が、がんになり、3人に1人が亡くなるという統計結果に驚いている生徒が多く、よい生活習慣や検診の大切さを改めて知ることができたと思う。
- がんは誰にでも起こりうることと捉え、前向きに自分自身が今からできること、将来実践することへの意識を持つことができ、更に身近な人を思う気持ちが強く現れていた。

実施結果アンケート(2)

【児童・生徒】

- 大人がかかる病気だと思っていたが、今から生活習慣に気をつけるなど自分に出来ることをしたい。(小学校)
- がん予防や検診の大切さが分かった。(小学校)
- 今までは「何かしてあげないと」と思っていたが、今回の授業で「そばにいる」ということが自分にできるベストのことだと思った。(中学校)
- がんへの向き合い方は人それぞれ、がんになったからと言ってその人らしさは変わらないということがよく分かった。(中学校)
- 早く見つければ治る病気、私も検診に行きたいと思った。(高等学校)

令和6年度外部講師派遣申込状況

派遣先	派遣回数	希望機関			希望職種 (1度の授業に複数職種の講師が派遣されている場合有)			
		病院	市町村	医師会	医師	看護師	研究員	保健師
小学校	19	14	5		7	7	1	5
中学校	17	15		2	9	8		
高等学校	6	5	1		2	3		1
合計	42	34	6	2	18	18	1	6

令和7年2月10日時点